



## 三機工業株式会社 環境システム事業部

〒104-8506 東京都中央区明石町8-1 TEL.03-6367-7634 FAX.03-5565-5255

北海道支店 7060-0003 札幌市中央区北三条西4-1 TEL 011-261-3163 FAX 011-241-5494 東北支店 7980-0811 仙台市青葉区一番町1-3-1 TEL 022-227-8123 FAX 022-224-8021 中部支社 7450-6033 名古屋市中村区名駅1-1-4 TEL 052-582-5527 FAX 052-582-5545 関西支社 7532-0003 大阪市淀川区宮原3-4-30 TEL 06-6444-6324 FAX 06-6350-7620 中国支店 7730-0013 広島市中区八丁堀16-11 TEL 082-218-5605 FAX 082-221-2600 九州支店 7810-0001 福岡市中央区天神1-14-1 TEL 092-721-6575 FAX 092-781-2591

http://www.sanki.co.jp



## 新発想の機構により省エネ化を実現

~スリム設計による省エネとエネルギーリサイクルを実現~

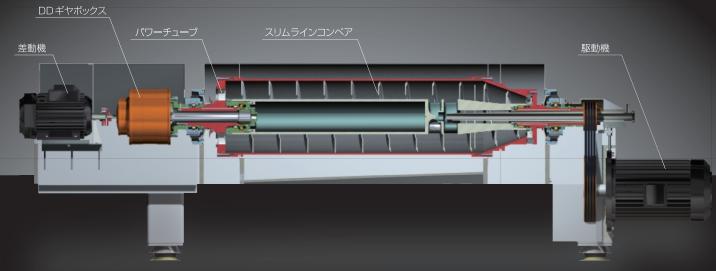


三機工業株式会社



# 省工ネ型遠心脱水機 SANDEC





●省エネ運転

スリム設計とエネルギーリサイクルにより、消費動力を 大幅削減。省エネ化を実現しました。

●高遠心力運転

スリム設計により、低動力と高遠心力運転を実現。最大約3,500Gの高遠心力により、脱水ケーキの低含水率化に寄与します。

●省スペース化

スリム設計により、コンパクトな機体を実現。大幅な省スペース化を実現しました。

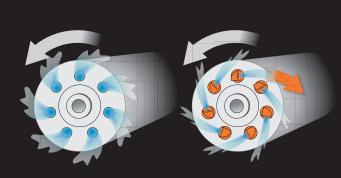
●維持管理が容易

スリム設計とシンプルな機器構成により、操作性・作 業性が向上。維持管理が容易です。

#### SANDEC G3 の独自の技術

#### パワーチューブ

- ●ボウルの回転と逆方向に、分離液を排出口から噴出させ、 分離液の持つ運動エネルギーを有効活用
- → エネルギーリサイクルにより省エネ化を実現



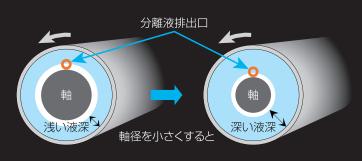


#### スリムラインコンベア

●新設計の軸径の小さいコンベアを採用することで、分離液の 排出半径を小さく設定

分離液の運動エネルギーは、排出半径に依存

- → 排出半径が小さいため、分離液排出エネルギーを削減し 省エネ化を実現
- → 深い液深による高い圧縮力で、脱水ケーキの 低含水率を実現



#### 不等ピッチコンベア

● 従来機種のコンベアは等間隔ピッチでしたが、汚泥搬送に適したコンベアピッチを採用 ①分離液排出口

ピッチを大きくし、固形物の搬送を促進し、回収率を向上

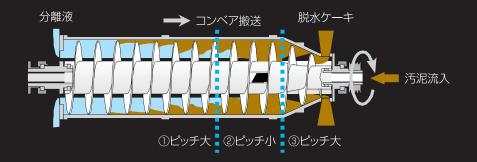
②投入口

ピッチを小さくし、固形物の滞留時間を長くし、含水率を低減

③脱水ケーキ出口

ピッチを大きくし、固形物の搬送を促進し、投入直後の汚泥と混合を防止

➡ 脱水性能向上および摩擦損失による動力削減





### トルク一定制御

- ギヤボックス部に設置されたロード セルにより、コンベアに作用するト ルクをダイレクトに測定し、トルク 値が一定となるように差速を制御
- ⇒ 要求した含水率を 高精度に実現

#### DDギヤボックス

- ●従来機種はコンベアにブレーキをかけて差速を発生させていましたが、本機種では、 差動機が差速分だけコンベアを回転させることのできるDD(ダイレクト・ドライブ) ギヤボックスを採用
- → 電力回生による発電□スがなくなり、 省工ネ化を実現



#### グリース潤滑

- ●従来機種ではオイル潤滑であった 主軸受の給脂にグリース潤滑を採用
- → オイル循環ポンプが不要となり、機器構成がシンプル
- ⇒ 省エネ化および 設置スペース削減

#### ●製品仕様

標準処理量	駆動機定格	差動機定格	概略寸法(本体のみ) (L×W×Hmm)	本体質量 (kg)
5~15㎡/h	11~18.5kW	3.7 ~ 5.5kW	4,300×1,000×1,350	2,300
15~30m³/h	15~30kW	5.5 ~ 15kW	4,900 × 1,100 × 1,400	3,200
25~50m³/h	22~45kW	7.5 ~ 22kW	5,600×1,150×1,600	4,500
45~90m³/h	55 ~ 110kW	15~30kW	6,500 × 1,450 × 1,800	6,500
60~120m³/h	75 ~ 132kW	22 ~ 55kW	6,750 × 1,550 × 1,850	8,600